

※この用紙に記載されました個人情報、助成に係る業務に利用することを目的とし、
本会において適正に管理し、無断で第三者に提供しません。

【様式1】

令和5年度(令和5年度実施)桜井市 赤い羽根共同募金「住みよい地域づくり支援事業」
助成金交付申請書

社会福祉法人奈良県共同募金会桜井市共同募金委員会会長 福井 達郎 様

年 月 日

申請者	団体・グループの名称	〇〇〇〇〇会		
	代表者職氏名	印		
	団体・グループの所在地、代表者氏名	〒 ー		
		文章送付先住所、電話連絡先を記入		
	TEL () (事務局・代表者宅)			
	(E-mail)			
	事務担当者氏名・連絡先	連絡先が代表者と異なる場合に記入	(TEL) ()	(FAX) ()
設立(活動開始)年 月 日	〇 年 △ 月 □ 日から活動開始			
活動目的	団体の活動目的を要約して記入			
活動分野 (〇を付けてください)	☒ 地域福祉 福祉に関する(保健、医療、 ☒ 子育て、 ☒ 教育、防災・防犯、環境美化・保護) ☐ その他 ()			
会 員 数	50 名			

申請内容	事業名及び利用者数	助成交付申請する事業名	50 名
	事業費総額	100,000 (助成要望活動または、事業の事業総額であること)	
	助成要望額	80,000 (千円未満切り捨て・助成対象総額の5分の4以内・最高18万円)	
	助成対象経費 (該当項目に☑)	☐ 会議費 ☐ 研修費 ☒ 諸謝金 ☒ 資材作成費 ☐ 旅費交通費 ☐ 器材購入費(2万円以内) ☒ 通信運搬費 ☒ 図書購入費 ☒ 消耗品費 ☒ その他(会場費)	
	事業実施時期・回数	R5 年 4 月 1 日～ R6 年 3 月 31 日 (☒ 通年・短期) 120 回(件)実施	
	事業実施場所	〇〇△△ 館	
	(助成を要望する活動の目的の具体的内容と要望理由)		
	活動の内容及び活動においての課題、その必要性、要望理由を記入してください。		
	(期待される効果)		
要望した設備・備品、資材等を整備することで、課題解決につながることを期待される効果を記入してください。			

助成事業にかかる資金計画	※助成事業についてのみの収支を記入してください、(団体・施設の1年間の総収支ではありません) 支出の部については、事業に係る費用のうち、助成対象となる費用のみをご記入ください。			
	収入の部		支出の部	
	項目	金額(円)	項目 (謝金、備品購入費等)	内容
	共同募金助成金	80,000	諸謝金	講師謝礼等 30,000
	自己資金	20,000	通信運搬費	切手代〇〇円、送料等 12,000
	利用者負担金		印刷製本費	広報〇〇冊、チラシ〇〇枚等 20,000
			消耗品費	インク代・用紙代 16,000
			図書購入費	絵本等 18,000
			会場費	冷暖房費・貸室代 4,000
	合計	100,000		合計 100,000

助成対象	事業の履歴 ※1つ選択してください	☐ 新規事業 ☐ 継続事業（共同募金助成実績なし） ☒ 継続事業（共同募金助成実績あり）	平成・令和 4 年度助成事業)
------	----------------------	--	-----------------

共同募金への協力について	助成事業であることの明示	
	☐ 物品の購入の場合、ラベル等の貼付等により明示 ☐ 助成事業であることを明記した看板等の設置 ☒ 助成事業のプログラム・資料・報告書・作成物に明記 ☒ 助成事業実施時に利用者・参加者に対して、共同募金の助成事業である旨を周知 ☒ 会報・機関紙・チラシ等に記載 ☐ その他 ()	
	これまでの共同募金運動協力について 必須：令和4年度における申請団体・会員個人の共同募金への協力内容を記入してください	
	今後、協力できる共同募金運動について（共同募金運動の主旨に理解共感し、積極的なご協力をお願いします。） ☐ 法人・職域募金への協力 ☒ 街頭募金への協力 ☒ 募金箱の設置 ☐ 募金協力型自動販売機の設置 ☐ その他 ()	

添付書類	①～⑥は必須となります。
	①会則・運営要綱・規則等 ②役職員名簿、会員名簿 ③会報・チラシ等 ④前年度の事業報告書、決算書 ⑤当年度の事業計画書、予算書 ⑥見積書・カタログ・積算根拠 ⑦その他事業に関して参考になる資料があれば添付してください。